

令和 4年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報				
事務事業名		生活保護事業	担当課	社会福祉課
総合計画	政策	ひと	計画期間	平成14年度～
	施策	地域福祉の推進	種別	法定事務
	基本事業（取組）	セーフティネットによる自立支援	市民協働	
予算科目コード	01-030302-01 補助	根拠法令・条例等	生活保護法、守谷市生活保護法施行規則	

なぜ、この事業を実施しているか？ 何をどうするための事業か？	
背景（なぜ始めたのか）	内容（何の業務活動をどのような手法で行うか）
日本国憲法第25条に規定する理念に基づき、昭和25年5月4日に生活保護法が制定された。 平成14年市制施行により県から事務委任された。（法定受託事務）	生活保護法に基づき生活に困窮する世帯から相談・申請を受け、困窮の程度に応じて生活・住宅・教育・医療・介護扶助等の保護を行う。 。相談業務、生活保護申請受付・決定、生活保護世帯の家庭訪問を通じ適切な指導や健康管理支援をして就労や自立促進を図る。 付随する事務として、生活保護統計事務・経理事務・医療及び介護事務を行う。 補助率は、国3/4、市1/4（但し、居住地がない被保護者の場合は国3/4、県1/4） ○現状（令和5年3月31日現在） 常住人口：69,541人 保護世帯数：267世帯 保護人数：329人 保護率：0.47%
目的及び期待する効果（誰（何）をどうしたいのか）	
生活保護法に基づき、生活に困窮する世帯に対し必要な保護を行い、憲法に保障された健康で文化的な最低限度の生活を保障するとともに、その自立を助長する。	
（参考）基本事業の目指す姿	
生活保護や公営住宅等のセーフティネットにより、低所得者の生活支援と自立を促進する。	

事業の課題認識、改善の視点（次年度にどう取り組むか）	
目的達成のための課題（問題点、現状分析、課題設定）	具体的内容とスケジュール
生活保護法に基づき事業を実施している。 被保護者の能力に応じて就労支援や生活指導、健康管理指導を行い生活支援及び自立助長を図る制度である。 現状として高齢者のみ世帯等が増加傾向にあり、生活保護から自立することが困難な世帯が増える見込みである。	特になし
改善内容(課題解決に向けた解決策)	
生活保護法は国策であり、また、被保護者を支援する制度のため改善の余地はない。	
次年度のコストの方向性（→その理由）	
☐ 増加 ☐ 維持 ☐ 削減	

R03年度の評価（課題）を受けて、どのように取り組んだか（R04年度の振り返り）	
R03年度の評価（課題）	R04年度を取組（評価、課題への対応）
国の施策に取り組む事業であり改革改善の余地がない。 課題は被保護者が年々増加傾向であり、適切な支援実施のためには、国で定める現業員人員が必要になってくる。（1人の担当が受け持つ世帯数が80世帯まで）	市民周知及び関係機関との連携を図り、生活困窮者支援を効率的に進めた。 被保護世帯数の増加により、1人の担当が受け持つ世帯数が80世帯を超えたため、現業員を1名増員して4名体制として対応した。

評価（指標の推移、今後の方向性）							
指標名	基準値（R02）	H30年度	R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	目標値（R08）
保護率（‰）	4.50	4.00	4.30	4.50	4.60	4.70	4.70
自立世帯数（就労による）（世帯）	5.00	2.00	3.00	5.00	4.00	10.00	5.00
成果の動向（→その理由）							
■ 向上 □ 横ばい □ 低下	生活困窮者に対して、必要な支援を行い自立促進を図る事業であり、就労による自立可能な世帯から高齢、障がい、傷病の理由により継続的な支援を必要とする世帯もあるため、世帯の状況により必要な支援を実施している。 就労による自立世帯数は、新型コロナウイルス感染症の影響が少なくなり、求人が増加したことにより就労につながった。						
今後の事業の方向性（→その理由）							
□ 拡大 □ 縮小 ■ 維持	□ 改善・効率化 □ 統合 □ 廃止・終了	国の施策であり、最終的なセーフティーネットである福祉制度であるため、制度に基づき継続実施する事業である。 就労による生活保護自立においては、就労可能世帯10世帯を対象として生活保護の自立50%を目標に就労支援を実施するものである。					

コストの推移						
項目		R02年度決算	R03年度決算	R04年度決算	R05年度予算	R06年度見込
事業費	計	487,106	503,761	541,470	553,465	0
	国・県支出金	419,000	441,294	405,615	423,598	0
	地方債	0	0	0	0	0
	その他	1,965	5,884	400	400	0
	一般財源	66,141	56,583	135,455	129,467	0
正職員人工数（時間数）		8,096.00	5,426.00	6,595.00	0.00	0.00
正職員人件費		32,773	20,993	25,430	0	0
トータルコスト		519,879	524,754	566,900	553,465	0

令和 4年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報				
事務事業名		市営住宅管理事業		担当課
総合計画	政策	ひと		計画期間
	施策	地域福祉の推進		種別
	基本事業（取組）	セーフティネットによる自立支援		市民協働
予算科目コード		01-080501-01 補助	根拠法令・条例等	守谷市営住宅管理条例

なぜ、この事業を実施しているか？ 何をどうするための事業か？	
背景（なぜ始めたのか）	内容（何の業務活動をどのような手法で行うか） 施設（管理戸数66戸）の維持補修、入居者管理（入退去、収入調査など）等を（一財）茨城県住宅管理センターに委託し、事務負担の軽減を図りながら、適切に市営住宅の維持管理を行う。
住宅困窮者に低廉な家賃で住宅の供給をする目的で、昭和60年から建設（63年度に全3棟概成）された市営住宅の良好な住環境の確保をするため。	
目的及び期待する効果（誰（何）をどうしたいのか）	
住宅に困窮する低額所得者に対して低廉な家賃の賃貸住宅を供給することにより、市民生活の安定と社会福祉の増進に寄与する。	
（参考）基本事業の目指す姿	
生活保護や公営住宅等のセーフティネットにより、低所得者の生活支援と自立を促進する。	

事業の課題認識、改善の視点（次年度にどう取り組むか）	
目的達成のための課題（問題点、現状分析、課題設定）	具体的内容とスケジュール
薬師台市営住宅は、常時満室である。 近年は単身者の入居希望が増えているが、薬師台市営住宅は全部屋ファミリー向けであり新たな住宅の建設計画もないため、単身者への住宅供給が課題である。 築30年が経過していることから、長寿命化計画の見直しを行い、計画的な維持管理を行う必要がある。	県との連携を密に行い、入居希望の問い合わせ者に対し、随時県営住宅の空き情報等を提供する。
改善内容（課題解決に向けた解決策）	
市内の単身者向け県営住宅の空き情報等を提供する。 市営住宅長寿命化計画を見直し、入居者の仮設住居先の確保等も考慮した施工計画を立案する。	
次年度のコストの方向性（→その理由）	
■増加 □維持 □削減	策定された長寿命化計画の修繕費を年次ごとに計上する。

R03年度の評価（課題）を受けて、どのように取り組んだか（R04年度の振り返り）	
R03年度の評価（課題）	R04年度 of 取組（評価、課題への対応）
令和元年度から市営住宅管理を委託した法人と連携し、修繕や新規入居者募集などの事務手続きを実施した。	令和元年度から市営住宅管理を委託した法人と連携し、修繕や新規入居者募集などの事務手続きを実施した。

評価（指標の推移、今後の方向性）							
指標名	基準値（R02）	H30年度	R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	目標値（R08）
稼働率（入居率）（％）	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00
	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
成果の動向（→その理由）							
☐ 向上 ☒ 横ばい ☐ 低下	新たな長寿命化計画に基づき住環境を適切に維持管理しているため、入居者を選考している状況にあり、稼働率は満室で推移している。						
今後の事業の方向性（→その理由）							
☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 維持 ☒ 改善・効率化 ☐ 統合 ☐ 廃止・終了	見直した長寿命化計画に基づき、建物等の延命措置を計画的に実施していく必要があるが、工事中の入居者の移転先の確保や同時期に建設された県営住宅と調整する必要がある。老朽化した施設の修繕には、多額の事業費が見込まれる。						

コストの推移						
項目		R02年度決算	R03年度決算	R04年度決算	R05年度予算	R06年度見込
事業費	計	10,458	5,236	4,512	40,703	11,954
	国・県支出金	1,732	0	0	15,790	2,890
	地方債	0	0	0	0	0
	その他	8,726	5,236	4,512	24,913	9,064
	一般財源	0	0	0	0	0
正職員人工数（時間数）		651.00	651.00	318.00	0.00	0.00
正職員人件費		2,635	2,519	1,226	0	0
トータルコスト		13,093	7,755	5,738	40,703	11,954